

森ちづくりへのそう馳走

[わたしたちが参加できること]

●●● 協働の森 パートナーズ企業 キリンビール株式会社 ●●●

https://www.kirin.co.jp/csv/eco/topics/2017/suigen_170301.html

山の手入れ体験バスツアー

2019年11月3日(日)。キリンビール高知支店・四万十町主催「たっすいがはいかん!」の山の手入れ体験バスツアーが行われました。

協働の森の協定林である四万十町大正中津川・久木の森山風景林で、雑木の除伐体験です。参加者は、小学生から大人まで50人。広場に全員集合して、開会式が行われました。四万十町の森副町長とキリンビール高知支店の大石支店長による開会あいさつの後、10分程かけて山を登ります。作業現場に到着すると、四万十町役場の人から、しっかりと作業上の注意を聞いた後に、作業開始。各自ノコギリを持ち、雑木を1本1本伐つていきます。急な斜面で作業する親子もいます。初めて経験する人や小さい子ども達もいて、最初は、恐る恐る作業していましたが、伐ることに空間がひらけて明るくなっていく様子に、みんな熱中です。1時間足らずの作業でしたが、混みあって生えていた木々が、除伐によってスッキリと整備されました。

森を育てることは自分を育てること

今、全国でさまざまな水害がおこっています。原因の一つは、多くの山が荒れて、降った雨をしっかりと受け止め、長い期間をかけて河川や海に流すという本来の機能を失っていることです。キリンビール株式会社は、水を使う企業として、おいしい飲みものづくりに欠かせない清らかな水を守るために「水源の森活動」を行っています。全国に12カ所ある、キリン水源の森。その1つがたっすいがはいかん!の森です。工場の水源地である森を中心に、グループ従業員とその家族、NPOや森林組合、そして地元の人といっしょに、地域の植生や、その森の課題、状態に配慮しながら森づくりに取り組んでいます。

ぜひ一度、あなたも参加してみませんか? 実際の体験でしか学べないこと。それはきっと大切なことです。



大石支店長から、水を使う企業としての森林整備に対する想いが述べられました。



キリンビール株式会社をはじめ、協働の森パートナーズ企業各社は、協定森林をフィールドにした体験型環境研修・ボランティア活動や、一般の方とのバスツアーなど、森づくりに関する交流活動を行っています。



取材協力/キリンビール株式会社



協働の森づくりパートナーズ協定からスタートし、23回目の開催。この日行った作業も、森林の多面的機能の向上につながっています。

森林保全ボランティアに参加してみませんか? 詳しくは森・ヒト・こうち応援ネットHPへ <https://morihito.jp/>



この日の取材の様子はこちらから。

YouTubeチャンネル
「もりりん」

